

# 誰もがふつうのくらしができる県政に

頑張っている人、困っている人を、

応援します

## 愛知県知事選挙、くれまつ佐一のお約束（重点政策）

いま、ふつうのくらしをしていくのがたいへんな時代になっています。この20年間、給料は減るのに、税金、保険料があがっています。こどもの貧困、若者貧困、下流老人と様々な分野で困っている人が増えています。

私は生協に就職して今は労働組合の役員をしています。困っている人をみんなで助け合うことを大切にしてきました。いま、くらしに困った人をなんとかしようと、市町村のみなさんが住民の願いを受けて努力されています。この土台を支えるのが県政です。

全国第2位の財政力を県民のくらし重点に活かすことで、誰もが普通の暮らしができるようにしたいと思います。そのため以下を重点政策として取り組みます。

### 1. 子ども、高齢者、障害者、住民のくらしを優先に

- ①子どもの医療費無料化制度を、18歳年度末までをめざし、直ちに通院を中学卒業まで（現行入院のみ）に拡大します。
- ②国と県の責任で、国保料を1万円引き下げます。
- ③公費負担を増やし、介護保険料を引き下げます。
- ④県営住宅の修繕を行い、入居を拡大します。

### 2. どの子ども大切にせる教育をすすめます

- ①小学校は2年まで、中学校は1年までの35人学級を、全学年に拡大します。
- ②高校の冷暖房設備の保護者負担をやめ、公費で負担します。
- ③学校の校舎の改修、修理、修繕を急ぎます。

### 3. 「ものづくりあいち」を生かし地域経済の活性化をはかります

- ①自動車生産などで磨き上げた、優れた中小企業の技術を応援します。
- ②住宅のリフォームを行う県民を対象に、助成制度を創設します。
- ③消費税増税には反対です。納税手続きに困る個人請負労働者、小規模事業者への支援を行います。

#### 4. 海、山、川、愛知の豊富な自然を活かします。

- ①食の安全、県土を守る豊かな農林漁業をめざします。
- ②南海トラフ大地震、防潮堤の液状化対策など防災対策を最優先します。
- ③原発ゼロ、県内資源を利用した再生可能エネルギーをすすめます。「愛知県地域エネルギー条例」を制定し、開発と普及を計画的に取り組みます。
- ④身近な公園、スポーツ施設を整備します。

#### 5. 非核・平和を世界に発信

- ①名古屋空港の核兵器を搭載できる戦闘機 F 35 の整備拠点化は認めません。
- ②「平和県宣言」（1963 年）を踏まえ、国連の採択した核兵器禁止条約に賛同し、核兵器のない世界をめざします。「非核平和自治体宣言」を行います。
- ③憲法 9 条改憲に反対し、平和を守る県政をめざします。

#### 6. 若者、女性が元気に働ける愛知に

- ①若者が一人で暮らせるように家賃補助、県営住宅への入居を可能にします。
- ②最低時給千円の公契約条例を実現します。働く女性への均等待遇を企業に求めます。
- ③保育と学童保育の充実・拡充をはかります。
- ④愛知県看護修学資金貸付制度は存続します。
- ⑤愛知県労働委員会の委員には、労働法や労働問題の専門家、中小企業職場の実態を理解できる委員を選任し、労働者救済機能の回復を図ります。
- ⑥外国人労働者の拡大に対して、SNS を活用した相談窓口をつくります。
- ⑦すべての人の人権が守られ、理解を深め支えあう「多文化共生社会」に向け対策をすすめます。

#### 7. 大企業への投資や大型開発を見直します

- ①リニア、中部空港第二滑走路、設楽ダムなど、大型開発は中止を含め見直します。
- ②空港島へのカジノを含む総合リゾートホテル（IR）の誘致は認めません。